

## 「帝国の慰安婦」著者の韓国教授が新刊 批判に反論

ソウル=牧野愛博 2018年7月31日16時08分

シェア 15 ツイート list 10 ブックマーク 10 メール 印刷



2016年1月、ソウル東部地裁前で記者団の質問に答える朴裕河教授（東亜日報提供）

著書「帝国の慰安婦」で、元慰安婦の名誉を傷つけたとして起訴され、昨年10月の控訴審で罰金1千万ウォン（約100万円）の逆転有罪判決を受けた韓国の朴裕河（パク・ユハ）・世宗大教授がこのほど、法廷でのやり取りや朴教授を批判した専門家らへの反論などをまとめた書籍2冊を出版した。

書籍は「帝国の慰安婦、法廷での1460日」「帝国の慰安婦、知識人について語る」の2冊。朴教授がフェイスブックやメディアなどで発表してきた主張も含まれている。

朴教授によれば、「1460日」は、慰安婦問題を巡る現状を一般に広く知ってもらう目的で執筆。後者は主に専門家らに読んでもらいたいという。朴教授は著書を巡る専門家の批評について「私の主張を曲解した指摘も多く、それを検察が引用したこともあった」と語る。

「帝国の慰安婦」を巡る裁判は現在、大法院（最高裁）で係争中。朴教授は今年3月から世宗大で講義を再開した。（ソウル=牧野愛博）

[PR]

### 関連ニュース

- 韓国、慰安婦財団に10億円 日本拠出と同額、予備費から支出
- 首相と韓国外相が会談 「未来志向」の関係発展へ一致
- 韓国元慰安婦支援団体「挺対協」が「正義連」に名称変更
- 性暴力問題の新組織、韓国外相「慰安婦と無関係」

### 無料読み放題、漫画の未来？

海賊版サイトの人気に負けず、漫画が生き残る道とは。



紙面にプラス

デジタル限定

### PR 注目情報



#### 勝者はたった一人だけ！

優勝すれば願いをかなえてくれる謎の大会に小学生たちが挑む！



#### 「違うはすてき」の精神で

植松電機社長に聞く  
直面した困難 仕事へのこだわり

### 日本の食料自給率はわずか〇%？

人気の林修先生がわかりやすく解説。

### 弘前大、諏訪東理大、都留大ほか

国公立13大学の「個性」を知る

### プロ選手に学ぶ、痛みを防ぐ体づくり

人生100年時代の“筋活”

### 開成・柳沢校長と現役大学生が語る

夏休みの過ごし方 for 受験生&保護者

### 朝日新聞国際報道部 公式ツイッター

@asahi\_kokusaiさんのツイート